



林業を支える人づくり

●林業担い手学生支援事業

林業を学ぶ県立森林文化アカデミーを卒業後、市内で林業関連業務に従事する希望がある学生に対し、修学に必要な経費を助成します。要件などは、市HP(QR)でご確認ください。

【支援額】年間上限50万円
(最長2年)



●林業就業移住支援事業

県外から市内に移住し林業の事業所へ就職した方へ支援金を支給します。要件などは、市HP(QR)でご確認ください。

【助成額】単身者60万円
世帯100万円



【問合せ】飛騨高山移住サポートセンター

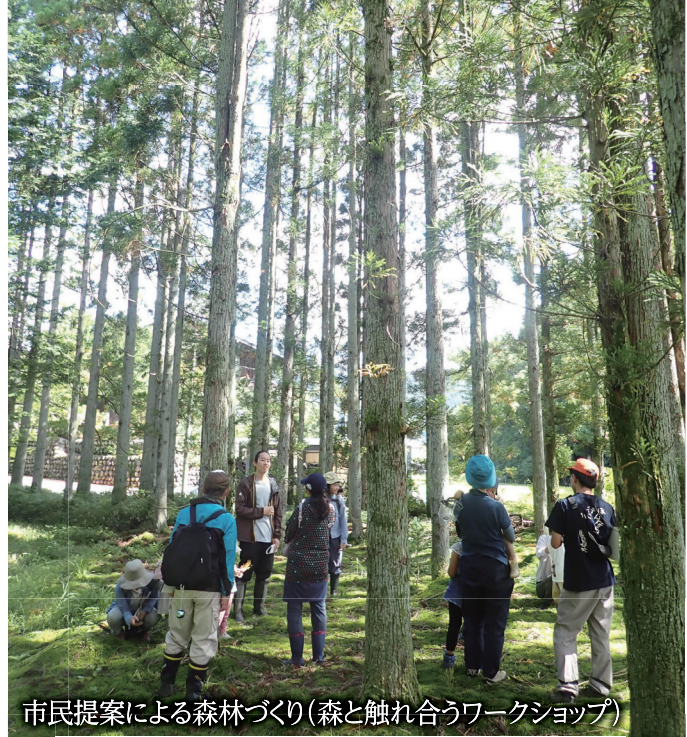
☎353001



森林技術者のチェーンソー伐採



大型機械を操縦する森林技術者



市民提案による森林づくり(森と触れ合うワークショップ)

自然が好きなおすめの人

おすすめの仕事

飛騨高山森林組合 赤羽根 迅さん

子どもの頃から、森の中で遊ぶことが好きで、林業に携わりたいと思います。森林文化アカデミーで学びました。仕事は、雨や炎天下の中、木の伐採や草刈りなどを行うので体力的に厳しいです。でも、作業が終わった後に綺麗になった現場を見ると嬉しいですし、誰かの生活に役に立ったのかなと思うとやりがいを感じます。林業は、建築木材の供給や環境保全、防災など自分たちの生活に大きな役割のある大切な仕事です。また、自然が好きなおすめの人には、自然が好きなおすめの人におすすめの仕事だと思えますので、ぜひ一緒に働きましょう。



●市民提案型

森林づくり推進事業補助金

市民や市外の方、様々な業種の団体のアイデアにより、企画・実践する森林づくりの取り組みを支援します。要件などは市HP(QR)をご覧ください(今年度の募集は終了)。

【助成額】対象経費の1/2
(上限250万円)



●市民提案型採択事業の紹介

私の森入門〜森の暮らし方を一緒に探求しませんか〜

田原 直樹さん

私と同様に相続などで放置された森林の活用で悩む方はいると思います。事業名の「市民提案型」を見て、私のような素人でも提案しても良いんだと思え応募しました。活動内容は、自分で

③森林づくり活動を企画実施してみよう

市民提案型森林づくり事業のほか、市民団体などが行う森林づくり活動への支援事業の募集が始まっています。

●緑の募金公募事業

【募集事業】

植栽や間伐などの森林整備や緑化推進への取り組みに対して助成(対象経費の10/10、100万円を限度)

【募集期間】11月10日(木)まで
詳細はHP(QR)をご覧ください



【問合せ】県緑化推進委員会

☎058-2737577

採取した苔を使ったオブジェの制作、どんぐりや山菜を使った料理など森と触れ合うワークショップの開催です。それにより、森に親しみ、関心を持つことで放置された森が少なくなればと考えています。将来的には、ワークショップの参加者が講師となり、このような取り組みの輪が広がることを願っています。



※各種事業については林務課(☎353143)へお気軽にお問い合わせください。

